

平成22年11月12日(金)
国土交通省 関東地方整備局
千葉国道事務所

記者発表資料

千葉県内の交通安全課題について検討中! ～ 皆様のご意見をお聞かせ下さい ～ 「アンケート実施のお知らせ」

国土交通省千葉国道事務所、千葉県及び千葉市では、交通事故対策について、地域の皆さまや、様々な分野の方々からご意見を伺い、道路施策に反映することを目的に、平成17年11月から「千葉県安全性向上プロジェクト委員会」を設置し、交通安全対策に取り組んでいます。

平成22年度 第1回委員会を、平成22年11月5日に開催し、事故対策実施箇所のフォローアップ結果や『交通安全課題箇所の選定方法』などについて議論したところです。

この度、交通事故を未然に防ぐ方策として、実際に道路を利用されている皆さまや、その地域に住む皆さまを対象に『データでは見つけにくい危険な箇所』を発見するためのアンケート調査を行うこととしましたのでお知らせします。

○ご意見・ご提案を募集する内容

- ・ 千葉県内の国道、県道及び市道(千葉市のみ)において、日頃から危険と感じる場所について

○意見の募集期間

- ・ 平成22年11月中旬 ～

○ご意見・ご提案の募集方法 : 下記アドレスから御回答下さい

- ・ 国土交通省 千葉国道事務所のホームページによるアンケート

(<http://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/>)

※ ご提供いただいた個人情報は、本調査にのみ利用することとし、厳正な管理により取り扱います。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、
千葉県政記者クラブ、千葉市政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所
電話 043-287-0311(代表)
副所長 さいとう あつし 齊藤 厚 交通対策課長 しみず ひろのぶ 清水 浩信

交通事故解消を図るために、 アンケートへのご協力をお願いいたします。

・千葉県内の交通事故の死者数は全国ワースト7位であり、依然として厳しい状況です。国土交通省千葉国道事務所、千葉県、千葉市では交通事故撲滅のため「千葉県安全性向上プロジェクト委員会」を設立し、交通安全対策に取り組んでおります。

・この度、**交通事故を未然に防ぐ方策**として、実際に道路を利用されている皆さまや、その地域に住む皆さまを対象に『**データでは見つけにくい危険な箇所**』を発見するためのアンケート調査を行うこととし、**日頃から危険と感じる場所**を伺わせて頂きます。

・頂いたご意見を基に、専門家の方々から助言を頂き、データや指標に照らし合わせながら**対策が必要な箇所を選定**いたします。

幹線道路*（国道や県道のように交通量の多い道路）において危険と感じたりヒヤリとした箇所を教えてください。

[アンケートへ](#)

（注）*対象となる道路【幹線道路】は、国道・県道のように交通量の多い道路を対象としております。千葉市内の交通量の多い市道も対象となります。交通量の少ない市町村道（生活道路）は対象外としております。

なお、ご回答いただきましたアンケートにつきましては、本調査のみに利用するものとし、個人情報等については、公表致しません。

平成22年度 第1回「千葉県安全性向上プロジェクト委員会」
の配布資料はこちらになります。

[委員会資料へ](#)

- 問合せ先 -

国土交通省関東地方整備局 千葉国道事務所 交通対策課

TEL : 043-285-0339

皆様のご意見をお聞かせ下さい

教えて
ください

ご自身について教えてください

? あなたのお住まいの市町村名を記入してください。（市町村名までの記入で構いません）

? 性別（該当するものをクリックしてください）

男 女

? 年齢（該当するものをクリックしてください）

20歳未満 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60～64歳代 65歳以上

教えて
ください

危険と感じたり、ヒヤリとした交差点や区間について教えて下さい。

国道や県道のように交通量の多い道路を「自動車や自転車で運転中」または「歩行中」に危険と感じたり、ヒヤリとした場所およびその状況を詳しく教えてください。

? 千葉県内の道路で危険と感じた道路を教えてください。（該当するものをクリックしてください）

国道 県道 市道（市道は千葉市内のみ）

? 場所について詳しく教えてください。

場所の記入例：（例1）交差点名が有る場合の例：国道××号□□交差点付近 交差点名が分かれば必ず記入してください
（例2）交差点名が無い場合の例：県道××号○□町△△丁目の△△コンビニ××付近の交差点。

? 状況について詳しく教えてください。

状況の記入例：（例1）××交差点はいつも渋滞しており、急な割り込み車があり、後ろの車が追突しそうになった。
（例2）××交差点を自転車で横断中、右折してきた車とぶつかりそうになった。

（注）誰が（車・2輪車・自転車・歩行者（人）等）を出来るだけ明確にして下さい。

★アンケートへのご協力有り難うございました。
★尚、ご意見に対する回答は致しかねますので、ご了承願います。
また、本アンケートの趣旨と関係の無い「ご意見・お問い合わせ」についても、対応しかねますので、ご了承下さい。

アンケートを送信

「平成22年度 第1回千葉県安全性向上プロジェクト委員会」議事概要

1. 開催日時

平成22年11月5日(金) 14:00～16:00

2. 委員会出席者

千葉工業大学 工学部 教授	赤羽 弘和	<委員長>
(社)千葉県トラック協会 交付金事業部長	鶴巻 成男	
(社)千葉県バス協会 専務理事	花崎 幸一	
(財)千葉県交通安全協会連合会 事業管理課長	羽部 秀明	
(社)千葉県安全運転管理協会 講習部長	福永 幸一	(代理)
(株)千葉日报社 取締役	川名 親	
千葉県警察本部 交通部理事官	齋藤 清一	(代理)
千葉県警察本部 交通規制課 課長補佐	小島 敏之	(代理)
千葉県 県土整備部 道路環境課 課長	富澤 茂司	
千葉県 環境生活部 生活・交通安全課 課長	堀田 弘文	
千葉市 建設局 土木部長	中臺 公明	
国土交通省関東地方整備局首都国道事務所 副所長	藤田 明	(代理)
国土交通省関東地方整備局千葉国道事務所 所長	遠藤 和重	

3. 議事

- (1) 委員会経緯
- (2) これまでの取り組み(過去の対策箇所の事例等)
- (3) 交通安全対策事業の新たな取り組み(対策箇所の選定基準等)
- (4) 今後の予定

4. 委員からの主な意見

○『これまでの取り組み』(過去の対策箇所の事例等)

- ・対策箇所のフォローアップが重要であり、今回のような取り組み結果を他の箇所の対策に生かすべきである。
- ・対策効果の低い箇所について、要因を分析し次回報告をお願いしたい。

○『交通安全対策事業の新たな取り組み』(対策箇所の選定基準等)

- ・「未然に事故を防ぐ」方策として、事前の危険認知などのアンケート結果を反映できる仕組みが重要且つ、有効である。
- ・今回は、交通安全上の課題箇所の選定であったが、この箇所の対策方法についても委員会にて議論頂きたい。

※ 配布資料につきましては、千葉国道事務所ホームページでご覧いただけます。

○ 千葉国道事務所ホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/>)

これからの予定

平成22年度 第1回委員会 (平成22年11月5日)

- ◆ これまでの取り組み
- ◆ 交通安全対策事業の新たな取り組み



委員会状況写真



アンケートの実施 (平成22年11月中旬～)

- ◆ 交通安全課題箇所の意見募集

千葉国道事務所の
ホームページをご覧ください



平成22年度 第2回委員会 (平成22年12月上旬)

- ◆ アンケート結果報告
- ◆ 交通安全課題箇所の決定



交通安全課題箇所の公表 (平成22年12月下旬)

- ◆ 千葉国道事務所ホームページ

千葉国道事務所の
ホームページに公表予定